

ALBUM

15 日

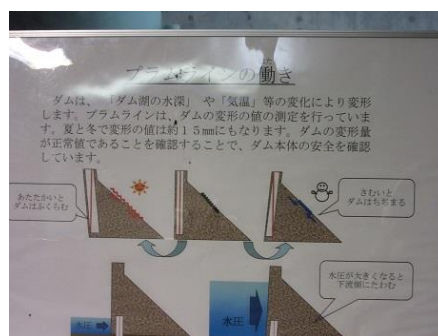
①浦山ダム見学



河川 荒川水系浦山川
ダム湖 秩父さくら湖

■浦山ダム諸元

型式 重力式コンクリートダム
堤高 156.0 m
堤頂長 372.0 m
堤体積 1,750,000 m³
流域面積 51.6 km²
湛水面積 120.0 ha
総貯水容量 58,000,000 m³
有効貯水容量 56,000,000 m³
利用目的 洪水調節・不特定利水
上水道・発電
事業主体 水資源機構
電気事業者 東京発電
浦山発電所 (5,000kW)
着工 1972 年
竣工 1998 年



秩父市街に隣接するダムだから見学が多いのでしょう。イベントに使えるように天端は幅広。堤体内の展示も工夫がありました。

左は、堤体の微細な動きも感知する「プラムライン」。

下は、ダムが闘う水圧を理解するための体験装置。

堤高 156mは重力式コンクリートダムでは奥只見ダム(157m)に次いで2番目。関東ではロックフィルダムの奈良俣ダム(158m)に次いで2番目。

ダムマニアに親しみを込めて「悪の要塞」と紹介されていますが、夏の陽射しの中の浦山ダムはまことに穏やか。不気味さを醸し出すとも書かれたアーチ状のお飾りは、秩父橋のアーチを模したそうです。



②大滝公民館で昼食



今年も土曜日、しかもお盆の時期、大滝婦人会のお二人が出てくださり、人手がないというのにもてなしてくださり、大血川で釣ったばかりのイワナの塩焼きをご馳走になりました。

お一方の息子さんはこの日宿泊する「こまどり荘」にお勤め。また帰りの大滝道の駅では偶然にも再開。なんだか上流に親戚が増えた感じです。

③滝沢ダム見学&植林



河川 荒川水系中津川
ダム湖 奥秩父もみじ湖

■滝沢ダム諸元

型式 重力式コンクリートダム

堤高 132 m

堤頂長 424 m

堤体積 1,670,000 m³

流域面積 108.6 km²

湛水面積 145 ha

総貯水容量 63,000,000 m³

有効貯水容量 58,000,000 m³

利用目的 洪水調節・不特定利水
上水道・発電

事業主体 水資源機構

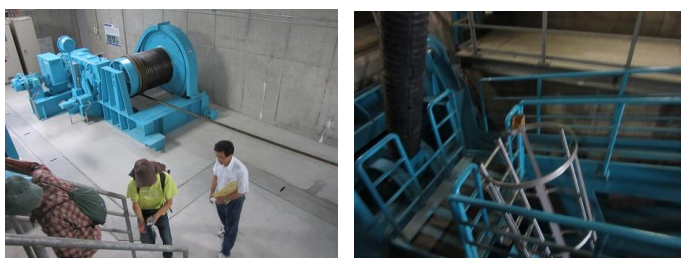
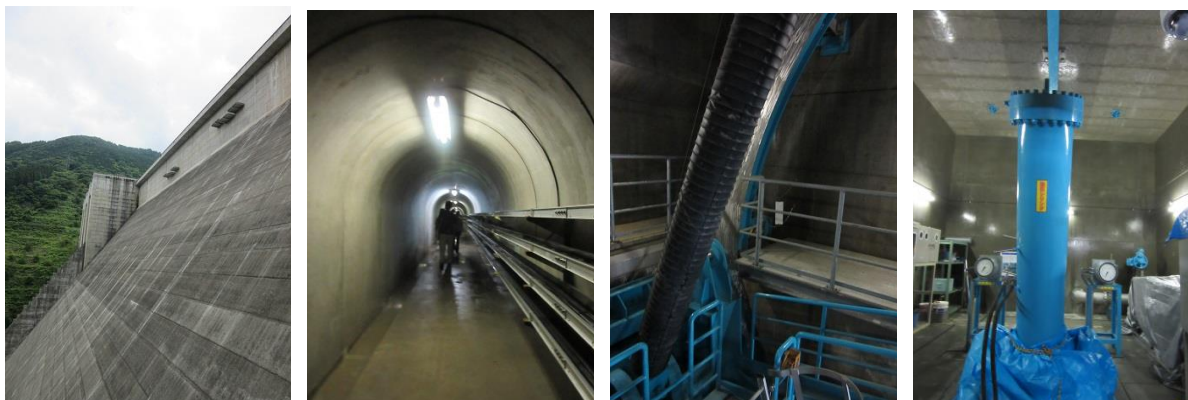
電気事業者 東京発電

浦山発電所 (3,400kW)

着工 1969 年

竣工 2007 年

● 堤体内部見学 常用洪水吐



昨年はダム堤頂部にある「非常用洪水吐」のゲート巻上機を見学。今年はダム堤体左右中央の上部にあつて(2つの穴)、洪水時の放流量を調節する「常用洪水吐」を見学しました。このゲートは高い水圧に耐えられるよう、重量が約49トンもあります。そのゲートを上げ下げする油圧シリンダが、これまた圧巻でした！！

● ダム直下流でもみじを植樹



「奥秩父もみじ湖」にちなみ、滝沢ダム直下流でもみじを植樹。普段ヤマの除伐や手入れをしているので、植えるだけなら簡単。太平君だって出来ました。ということは将来、滝沢ダム直下流を水のフォーラムお手植えのもみじが彩るのかな。その頃、太平君は17歳、里実ちゃんは10歳。大人はウン十歳。楽しみ楽しみです。

④埼玉ふれあいの森に宿泊

●こまどり荘でバーベキュー



NPO法人森のお世話で、森林インストラクターの手によるローストビーフをお腹いっぱいいただいて、さらに隣のバーベキューグループからもお肉のおすそ分けまで。思いがけず豪勢なバーベキューパーティーになりました。秩父の森はみなさん温か。来年は2泊して、中津川源流でのんびり過ごしたいと思いました。そうそう、肝心の水源保全のお手伝いも、もう少し本格的に致します。

16 日

●森林科学館で森林のお勉強



中津川源流にある、埼玉県が輩出した本多静六博士ゆかりの「埼玉ふれあいの森」。左上の奥のドーナツ型のロッジが「こまどり荘」。森林科学館は展示物もありますが、まず建物がステキ。会議室もあるので、アカデミーの集中講義もいいな～。

●ふれあいの森、少しだけ散策

出発前に、裏山を散策。藤原は滝沢ダム職員の方とのお喋りが終わらず、不参加。よって写真なしです。

⑤ 栃本集落探訪



埼玉県最奥の栃本集落。前方山並みの向こう側は甲府。集落のおばあさんと立ち話。急斜面の畑は少し荒れていました。



⑥ 二瀬ダムは外から見学



荒川本流で埼玉県最初に造られた重力式アーチダム。治水と電力、そして櫛挽・江南台地、大里地域に農業用水を送っています。来年はしっかり見学させていただきます。どうぞよろしく。

⑦ 秩父源作ワイン工場見学



源作さんが独学で作りを始めた源作ワイン。今はイタリア製醸造機器が揃い、ブドウ畑も拡張したそうですが、ブドウの収穫はこれから。でも試飲の楽しみがありました。オーディナリーワインからクオリティーワイン、最後は古酒まで引っ張り出して、撮影を忘れました。

ワインをお土産に西武秩父駅で解散。上流域のみなさま、大変お世話になりました。ありがとうございました。